

貸出&予約ベスト5

2018年1月1日～12月31日までの間で、貸出回数の多かった本と、予約の多かった本です。

★一般書 貸出ベスト5

順位	タイトル・著者・出版者
1	九十歳。何がめでたい 佐藤 愛子／著 小学館
2	危険なビーナス 東野 圭吾／著 講談社
3	人魚の眠る家 東野 圭吾／著 幻冬舎
4	コンビニ人間 村田 沙耶香／著 文藝春秋
5	蜜蜂と遠雷 恩田 陸／著 幻冬舎

★えほん 貸出ベスト5

順位	タイトル・著者・出版者
1	「おしりたんてい」シリーズ トル／著 ポプラ社
2	「だるまさん」シリーズ かがくいひろし／著 ブロンズ新社
3	「100かいだてのいえ」シリーズ 岩井 俊雄／著 偕成社
4	「ノタン」シリーズ キヨノ サチコ／著 偕成社
5	このあとどうしちやおう ヨシタケ シンスケ／著 ブロンズ新社

図書館豆知識

市立図書館と府立図書館の違いって何ですか？



府立図書館は市立図書館での購入が困難な高額資料や専門性の高い資料を中心に収集し、市立図書館は生活に関わる資料や読み物を中心に収集しています。また、市立図書館は市民へのサービスが中心であるのに対し、府立図書館は市町村立図書館への支援が重要な役割となります。市立図書館では人気の本を複数冊購入して読まれないとリサイクルに出したりしますが、府立図書館では人気の本でも2冊程度しか購入せずに長期間保存しています。ご利用の目的に合わせて使い分けると効率的です。

★予約ベスト5

順位	タイトル・著者・出版者
1	大家さんと僕 矢部 太郎／著 新潮社
2	沈黙のパレード 東野 圭吾／著 文藝春秋
3	かがみの孤城 辻村 深月／著 ポプラ社
4	おらおらでひとりいぐも 若竹 千佐子／著 河出書房新社
5	魔力の胎動 東野 圭吾／著 KADOKAWA

平成各年売り上げベスト

元年 TUGUMI(つぐみ)	16年 ハリー・ポッター(5)
2年 愛される理由	17年 頭がいい人、悪い人の話し方
3年 Santa Fe/宮沢りえ	18年 国家の品格
4年 それいけ×ココロジ(1～3)	19年 女性の品格 装いから生き方まで
5年 磯野家の謎(正・続)	20年 ハリー・ポッター(7)
6年 日本をダメにした九人の政治家	21年 1Q84(1・2)
7年 遺書	22年 もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
8年 脳内革命・脳内革命2	23年 謎解きはディナーのあとで
9年 ビストロマップ完全レシピ	24年 聞く力
10年 新・人間革命(1～3)	25年 医者には殺されない47の心得
11年 五体不満足	26年 長生きしたけりやふくらばぎをもみなさい
12年 だから、あなたも生きぬいて	27年 火花
13年 チーズはどこへ消えた?	28年 天才
14年 ハリー・ポッター(1～4)	29年 九十歳。何がめでたい
15年 バカの壁	30年 漫画 君たちはどう生きるか

トーハン調べ

有料広告掲載欄

創業大正七年

平成の次の時代も変わらず！！

(株)ヒバリヤ書店

- 書籍・雑誌・図書カード・QUOカード販売 -

大阪府東大阪市足代2-5-24

(近鉄布施駅から南へ 徒歩2分)

TEL 06-6722-1121 営業時間 10:00～20:30

東大阪市立

図書館だより

2019年 創刊号

(4月発行) No. 1
年4回刊 1・4・7・10月発行

図書館ホームページURL
http://www.lib-higashiosaka.jp/

東大阪市立図書館は、指定管理者 NTTデータグループ・ヒバリヤ書店共同企業体が運営しています。

図書館の活用法（基本編）

目次

- 1頁 図書館の活用法（基本編）
- 2頁 花園図書館からのご案内
- 2頁 利用者インタビュー
- 3頁 司書のおすすめ本
- 4頁 貸出&予約ベスト5

「図書館はタダで本を借りられる場所」とのイメージが強いですが、そのほかにも様々な活用法があります。例えば、絶版等の理由で書店では購入できなくなった本や郷土資料・社史など、一般には入手が困難な資料を読むことができます。また、図書館スタッフ（司書）が調べ物のお手伝いをするレファレンスサービスや、絵本の読み聞かせや講演会など無料でご参加いただけるイベントもあります。

其1. 図書館に来て本を読む

図書館に来て本を読む場合、「どなたでも無料」でご利用いただけます。利用カードを持っていないなくても、東大阪市にお住まいでなくても、館内の本は自由に読んでいただけます。館外への貸出や本の予約、他館からの取り寄せなどは、利用カードが必要です。

其2. 本（資料）を借りる

東大阪市立図書館では、おひとり10点（内CD2点）まで2週間借りることができます。図書館で本を借りるには、利用カードが必要です。利用カードの作り方は、図書館へお問い合わせいただくか図書館ホームページをご覧ください。

其3. 予約・リクエストをする

借りたい本が貸出中の場合や東大阪市立図書館にない場合は、予約・リクエストをすることができます。リクエストされた本は、購入するか、府立図書館や他市の図書館・大学図書館などから借りて、できる限りお応えできるように努力します。

● 花園図書館 Tel:072-965-7700 Fax:072-965-9212

東大阪市吉田4-7-20

● 永和図書館（暫定施設） Tel:06-6781-5500 Fax:06-6784-5630

東大阪市長堂1-8-37 ヴェル・ノール布施3階

● 四条図書館 Tel:072-982-1235 Fax:072-984-6079

東大阪市南四条町1-1

其4. レファレンスを活用する

レファレンスサービスとは、図書館資料やインターネットを使って、皆様の調査・研究・学習に必要な情報を探してお手伝いをすることです。読みたい本がどこにあるかわからない、調べたい事があるけどどんな本を見たら良いかわからない、そんな時は図書館スタッフにおたずねください。

（例1）スマートフォンの国内シェアを調べたいけど、どんな本に載ってますか？

（例2）東大阪市で歌い継がれてきた「臼ひき子守歌」の歌詞が載ってる本を見たい。

其5. イベントに参加する

図書館では、幼児・児童向けの読み聞かせやおはなし会から一般向けの講演会まで、様々なイベントを開催しています。

（平成30年実績）下記のほか、定例行事も多数開催

- 近鉄布施駅周辺に眠る宮ノ下遺跡（無料）
- 絵本作家 谷口智則さん講演会（無料）
- 四条寄席（有料）

● 大蓮分室 Tel:06-6728-0200 Fax:06-6730-7337

東大阪市大蓮北4-3-25

● 石切分室 Tel/Fax:072-982-1030

東大阪市北石切町1-7（公民分館内）

● 移動図書館 Tel:06-6728-0202 Fax:06-6730-7337

花園図書館 からの ご案内

貸出ロッカー を知っていますか？

花園図書館に「貸出ロッカー」があることをご存知でしょうか？
なんとなく知っていても、その使い方や活用方法が分からないという方も多いのではないのでしょうか？

「貸出ロッカー」ご利用方法

- 受け取りができるのは、**確保された予約資料のみ**です。CDおよび相互貸借資料（他市の図書館等から借り受けた資料）はご利用いただけません。
 - 貸出ロッカーでの受け取りを希望する場合は、予約資料の確保連絡を受けてから、**お電話**でお申し込みください。
 - 貸出点数が10点を超える場合は受付できません。
 - **受取予定日の21時から翌々日の8時45分まで**にお受け取りください。
- ※詳しくは花園図書館までお問い合わせください。



貸出ロッカーは、図書館が閉まっている時に予約した本を受け取ることができます。

- 花園図書館休館日の火曜日にしか図書館へ行く時間がない
- 夜9時以降でないと図書館へ行けない
- 蔵書点検期間中に予約した本を受け取りたい

このような時にはぜひ貸出ロッカーをご活用ください！

東大阪市立図書館では、図書館に来館することが困難な方（市内在住で、肢体不自由1・2級又は内部機能障害1・2級の障害者手帳をお持ちの方で、代理人の来館も困難な方）に資料を宅配するサービスを行っています。

資料宅配サービスを利用されている、猪熊和子さん（85歳）にお話をうかがいました。[2018年12月7日インタビュー]

資料宅配サービスに関する問い合わせ先
大蓮分室: 電話 06-6728-0200
FAX 06-6730-7337

宅配サービスを利用されたきっかけを教えてください。

（猪熊さん）以前は永和図書館をよく利用しており、2週間に1回経済雑誌などをよく借りておりました。足が悪くなってからは永和図書館に行くことが大変に難しくなったため、図書館を利用することはあきらめておりました。今年になり「市政だより」に宅配サービスのことが掲載されており「このサービスを利用できるかしら？」と思い切って図書館に電話をかけ、申し込みをいたしました。宅配サービスを利用するには色々な条件がありますが、その条件をクリアでき、利用できることに大変感謝しています。

このサービスを利用してよかったことを教えてください。

（猪熊さん）このサービスがなかった時はテレビで情報を得ていましたが、テレビでは情報を深く掘り下げないので、知ることでできないものがあります。しかし、このサービスを利用し経済雑誌などを読むと様々な情報や知識を得ることができ、知識力がでてきます。また、高齢なので字を忘れることもありますが、本を読むことでわからない字や言葉を調べるようにもなりました。このサービスができてからは、本を読むことが楽しみになりました。このサービスができて本当によかったと感謝しています。もっと早くにこの制度ができていたら良かったのと思うぐらいです。今度は小説も読んでみようと思います。足が悪くなり、図書館に行くのが大変になりましたが、この制度ができ本を宅配していただけるので、大変感謝しています。もっと多くの方にこのサービスを利用していただきたいです。

司書のおすすめ本

『図書館の魔女』

高田 大介 / 著 講談社



剣や魔法ではなく「言葉」や「文字」を巧みに操り、様々な難題に立ち向かう異世界ファンタジー。

鍛冶の里で育った少年キリヒトが、高い塔と呼ばれる史上最古の図書館に君臨する少女マツリカに仕えることから物語が展開していきます。

「言葉」を武器に他国と渡り合うマツリカ、言葉を声にして発することができないマツリカの手話通訳として仕えながら秘めた使命を持つキリヒト、読み進めるほどに二人の活躍から目が離せなくなります。

続編『図書館の魔女 鳥の伝言』も刊行されています。

小説

『びりっかすの神さま』

岡田 淳 / 著 偕成社



「一番になること」よりも大切なことを教えてくれる物語。

転校生の始は転入した新しいクラスで、ビリの人にだけ見える神さまを目撃します。この神さまは、ビリになれば誰でも見ることができ、クラスのみんながわざとビリになろうと努めます。そして、学級対抗全員リレーに本気で臨むべきか、わざとビリになるべきか、クラスみんなで真剣に考えます。

楽しみながらサラッと読める物語の中に、競い合うことや手を抜くこと、本気で取り組むことの意味を考えさせられるようなテーマを含んだ、子どもにも大人にもオススメの一冊です。

児童書

『サルくんとバナナのゆうえんち』

谷口 智則 / 作・絵 文溪堂



いつもひとりぼっちのサルくんが、ある日モグラに連れて行ってもらったバナナのゆうえんち。だけど、一人ではちっとも楽しくなかった。そんな時、サルくんは同じように一人で寂しそうにしているウサギさんと出会います。ウサギさんのことが気になったサルくんは、ウサギさんの後を追います。そして、迷子になって泣いていたウサギさんと一緒にゆうえんちを抜け出します。

出会いの大切さや分け合う喜びをテーマにした、心温まる絵本です。大袈裟に描かれていないのにサルくんやウサギさんの気持ちがしっかり伝わってくる絵が魅力的です！

えほん

『間違いやすいジャッジがひと目でわかる！ラグビーのルールと楽しみ方』

日本ラグビーフットボール協会 / 監修
マイナビ出版



ラグビーの基本的なルール、スクラムやラインアウトの決まり、試合の見方など、初心者でもしっかりわかるポケットサイズのルールブックです。

観戦する際に役立つフリーのシグナルなども写真で紹介していて、ラグビーに興味を持ったばかりの初心者でも分かりやすいように解説しています。また、7人制のルールも紹介しています。

今年の秋に開催されるラグビーのワールドカップをより楽しむために、最適な一冊です！

一般書